

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点 検 ・ 評 価 報 告 書
(令和2年度実績)

匝瑳市教育委員会

目 次

教育委員会関係

1	教育委員会会議	1
2	学校訪問	2
3	匝瑳市総合教育会議	3

事務局関係

1	就学指導	3
2	児童・生徒健康診査・食生活指導事業	3
3	外国青年招致事業	3
4	サタデースクール事業	3
5	スクールカウンセラー設置事業	3
6	心の教室相談員活用事業	3
7	子どもサポート事業	4
8	スクールソーシャルワーカー設置事業	4
9	いじめ・不登校の状況	4
10	補助教員配置事業	4
11	外国語活動推進事業	4
12	放課後児童クラブ育成事業	5
13	放課後子ども教室推進事業	5
14	育英資金貸付事業	5

学校管理関係

1	小・中学校施設維持管理業務	6
2	小・中学校施設整備事業	6
3	スクールバス運行事業	6
4	遠距離通学費補助事業	6

学校教育振興関係

1	就学援助	6
2	就学奨励	7
3	児童・生徒教育活動	7
4	I C T環境整備事業	7
5	公衆無線L A N環境整備関係	7
6	校務支援システム活用事業	7
7	特色ある学校づくり推進事業補助金	7

学校建設関係

1	小・中学校トイレ大規模改造事業	8
---	-----------------	---

幼稚園関係

1	幼稚園管理業務	8
2	特色ある教育の推進	8
3	運営改善	8

給食関係

1	学校給食の実施状況	10
2	学校訪問の状況	10
3	施設維持管理業務	10
4	学校給食センター調理業務委託	10

目 次

社会教育関係

1	社会教育団体育成事業	12
2	ふるさと自然散策道管理事業	12
3	フロンティア学寮事業	12
4	成人式の開催	13
5	文化財保護活用事業	13
6	青少年体験活動推進事業	13
7	青少年健康推進事業	14
8	家庭教育力活性化支援事業	14
9	埋蔵文化財調査事業	14
10	生涯学習講座開催事業	14

社会教育施設関係

1	生涯学習センター管理業務	15
2	福祉センター管理業務	15

保健体育関係

1	スポーツ健康推進事業	16
2	体育関係団体運営補助事業	17

保健体育施設関係

1	市営体育施設の貸出業務及び維持管理業務	17
2	都市公園球場貸出業務	18
3	八日市場ドームの貸出業務及び維持管理業務	18
4	ふれあいスポーツランドの貸出業務及び維持管理業務	18
5	パークゴルフ場整備事業	19
6	パークゴルフそうさ貸出業務及び維持管理業務	19
7	ドーム改修事業	19

図書館関係

1	入館者数と利用状況	20
2	読書普及促進事業	21

公民館関係

1	公民館利用状況	22
2	市民ギャラリーの活用促進	22
3	高齢者教室（寿大学）開催事業	22
4	公民館講座開催事業	23
5	公民館まつり開催事業	23

教育委員会関係

1 教育委員会会議

(1) 会議の開催

定期的に教育委員会会議を開催し、教育委員会の事務事業や教育情勢の把握に努めるとともに、様々な教育課題について審議するなど、教育行政の推進・充実を図った。

	定例会	臨時会	書面決議	合計
回数	12	1	1	14

(2) 審議内容等

	開催日	議案番号	議案名
4月臨時会	4月1日	第1号	匝瑳市教育委員会委員の議席の指定について
4月定例会	4月24日	第1号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の委嘱について
		第2号	匝瑳市特別支援連携協議会委員の任命について
		第3号	匝瑳市教育支援委員会委員の委嘱について
		第4号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
		第5号	匝瑳市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について
		第6号	匝瑳市公民館運営審議会委員の委嘱について
		第7号	匝瑳市図書館協議会委員の委嘱について
		第8号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
		第9号	匝瑳市学校給食センター運営委員会委員の任命について
		第10号	令和2年度匝瑳市教育委員会基本方針について
		第11号	匝瑳市教育支援委員会委員の任命について
5月定例会	5月22日	第1号	海匝採択地区協議会委員の選任について
		第2号	匝瑳市育英資金奨学生の選考について
		第3号	匝瑳市社会教育委員の委嘱について
6月定例会	6月25日	第1号	匝瑳市育英資金奨学生の選考について
		第2号	匝瑳市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
		第3号	匝瑳市体育施設運営委員会委員の委嘱について
7月定例会	7月27日	第1号	令和3年度使用教科用図書の採択について
		第2号	匝瑳市育英資金の返還猶予について
		第3号	匝瑳市準要保護家庭食費支援事業実施要綱の制定について

	開催日	議案番号	議案名
8月定例会	8月25日	第1号	匝瑳市育英資金の奨学生の選考について
		第2号	匝瑳市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部改正について
		第3号	匝瑳市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の一部改正について
		第4号	匝瑳市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について
		第5号	匝瑳市市外小中学校等在学児童生徒臨時給付金給付事業実施要綱の制定について
		第6号	市長と教育委員会との地方自治法第180条の2及び第180条の7の規定に基づく協議の変更協議及び変更協議書の締結について
9月定例会	9月25日	—	なし
10月定例会	10月21日	第1号	匝瑳市市外小中学校等在学児童生徒臨時給付金給付事業実施要綱の一部を改正する告示について
		第2号	市長と教育委員会との地方自治法第180条の2及び第180条の7の規定に基づく協議の変更協議及び変更協議書の締結について
11月定例会	11月25日	—	なし
12月定例会	12月24日	第1号	匝瑳市サタデースクール実施規則の一部を改正する規則の制定について
		第2号	匝瑳市学校給食センターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
1月定例会	1月27日	第1号	匝瑳市教育委員会顕彰規程に基づく表彰者の決定について
2月定例会	2月25日	第1号	令和3年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
		第2号	匝瑳市立中学校「9か年精勤賞」受賞者の決定について
		第3号	匝瑳市教育機関の施設の使用料に関する規則の一部改正について
		第4号	民法改正に伴う令和4年度以降の匝瑳市成人式のあり方について
3月定例会	3月23日	第1号	匝瑳市スポーツ推進委員の委嘱について
書面議決	3月31日	第1号	匝瑳市外国青年招致事業の外国語指導助手に係る取扱規則の一部改正について

2 学校訪問

教育委員と事務局が全学級の授業を参観し、各校の現状を把握するとともに課題解決等のため校長等との情報交換を行い、教育活動を支援した。

月 日	場 所	月 日	場 所
10月21日	八日市場第一中学校	11月25日	吉田小学校

3 匠瑤市総合教育会議

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、市長と教育委員会が連携を図り、教育の課題やあるべき姿を共有し、教育行政のさらなる充実・発展に努めた。

開催日	議 題
11月19日	学校におけるプログラミング教育について 民法改正に伴う令和4年度以降の成人式のあり方について

事務局関係

1 就学指導

心身に障害のある児童・生徒に対し、適正な就学指導を行った。また、匠瑤市教育委員会の諮問により匠瑤市教育支援委員会を開催し、適正な就学及びこれに係る必要な事項について調査、審議を行った。

2 児童・生徒健康診査・食生活指導事業

児童・生徒の健やかな成長を図るため、小学校4年生及び中学校1年生を対象に、生活習慣病予防検診及び食生活指導を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度は休止となった。

3 外国青年招致事業

進展する国際化に対応するため、市内3中学校に外国語指導助手を1名ずつ配置し、外国語教育の充実を図った。また、幼稚園や小学校低学年の英語活動にも派遣し、国際理解や国際交流を深める活動に取り組んだ。

※新型コロナウイルス感染症対策に係る入国制限により新規外国語指導助手（ALT）が来日できず、12月以降は外国語指導助手が1名のみの配置となっている。

4 サタデースクール事業

教育課程時間外の土曜日に希望する児童を対象に、市内3会場において国語、算数等の学習支援を行い、土曜日の有効利用と基礎学力の定着、また学習意欲の向上に効果があった。

会 場	参加者数
八日市場公民館	40人
市民ふれあいセンター	28人
生涯学習センター	9人
計	77人（対前年度比較 △24人）

5 スクールカウンセラー設置事業

児童・生徒、保護者や教員に対し助言や援助を行うため、スクールカウンセラーを延べ6人配置し、様々な悩みの解消や適応上の問題解決に努めた。

配置校等	八日市場小学校・野田小学校 八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校 八日市場幼稚園・のさか幼稚園・教育委員会
------	--

6 心の教室相談員活用事業

各中学校に非常勤講師を配置し、教育相談の他、いわゆる保健室登校や会議室登校の生徒の指導に当たり、心の健康保持に努めた。

7 子どもサポート事業

不登校児童・生徒へ支援を行う適応支援教室を運営することで、欠席児童・生徒の居場所を確保するとともに、不登校の解消や児童・生徒、保護者の心理的負担の軽減に努めた。

8 スクールソーシャルワーカー設置事業

児童・生徒及びその家庭が抱えるいじめ、不登校、貧困等の様々な問題に対し、教育、社会福祉等の知識を有する専門職による支援及び助言を行った。

9 いじめ・不登校の状況

(1) いじめについて

早期発見・早期対応に努め、関係機関との連携を図りつつ、問題を抱える児童・生徒一人ひとりに応じた指導・支援を行い、問題解決に努めた。

令和2年度いじめ認知件数	小学校	45件	(対前年度比較 △51件)
	中学校	12件	(対前年度比較 △10件)

(2) 不登校について

専門の相談員による相談窓口を設置するとともに、学校と連携し、保護者へアドバイスをを行うなど、不登校児童・生徒数の減少に努めた。

不登校の中学3年生(6人)については全員、進路先が決まり、次のステップに進むことができた。

不登校児童・生徒数	小学生	9人	(対前年度比較 △2人)
	中学生	19人	(対前年度比較 +11人)

<参考>

不登校は、年度間に連続又は断続して30日以上欠席者の中で、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にある者」をいう。(ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。)

10 補助教員配置事業

学習支援補助教員

特別な支援を要する児童・生徒のいる学校へ非常勤講師を配置することにより、対象となる児童・生徒への学習支援の充実を図った。

配置校	平和小学校・椿海小学校・八日市場小学校・豊栄小学校 須賀小学校・共興小学校・豊和小学校・栄小学校・野田小学校 八日市場第一中学校・八日市場第二中学校・野栄中学校 のさか幼稚園
-----	--

11 外国語活動推進事業

小学校3・4年生の外国語活動及び5・6年生の外国語科の指導補助として市内全ての小学校に地域の英語に堪能な人材を特別非常勤講師として派遣することにより、児童が英語に慣れ親しみ、コミュニケーションへの意欲が高まった。

12 放課後児童クラブ育成事業

保護者の就労等により、放課後・土曜日・長期休業中に家庭において適切な保護を受けられない児童を対象として児童クラブを開設し、児童の生活の場を確保し、健全育成に効果があった。

(令和2年5月現在)

児童クラブ名	在籍者数	児童クラブ名	在籍者数
平和児童クラブ	82人	椿海第一児童クラブ	42人
八日市場児童クラブ	82人	椿海第二児童クラブ	39人
豊栄第一児童クラブ	36人	野田児童クラブ	76人
豊栄第二児童クラブ	35人	栄第一児童クラブ	49人
須賀児童クラブ	88人	栄第二児童クラブ	25人
共興児童クラブ	40人	計	594人(対前年度比較 +8人)

13 放課後子ども教室推進事業

小学校施設を使用し、児童に安全かつ安心な活動場所を提供することで、様々な学びや体験活動を通して生きる力の育成を図った。

(令和2年6月1日現在)

教室名	在籍者数	教室名	在籍者数
豊和子ども教室	50人	吉田子ども教室	39人
八日市場子ども教室	34人	計	123人(対前年度比較 △4人)

14 育英資金貸付事業

優秀な人材を育成することを目的に、経済的な理由により修学が困難な生徒・学生に対し、学資金の貸し付けを行った。

区 分		貸付金額	人 数
高等学校		月額 2万円以内	1人
高等専門学校	第1～第3学年	月額 2万円以内	0人
	第4・5学年	月額 3万円以内	0人
専修学校	高等課程	月額 2万円以内	0人
	専門課程	月額 3万円以内	1人
大学及び大学院		月額 3万円以内	21人
計			23人

教育委員会の評価

・いじめ認知件数が前年から大きく減少したが、要因として新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言のもと5月末まで学校が休業となっていたこと、及び感染の「陽性者」発生時における児童生徒への人権尊重に関する啓発活動が功を奏したことが考えられる。

・中学校の不登校生徒数の増加については、小学校で不登校となった児童が中学校に入学し、引き続き不登校となっていることが一つの要因として挙げられるが、生徒個々の状況から、新たに不登校として認知したことも要因となっている。

・放課後子ども教室推進事業及び放課後児童クラブ育成事業では、今後も、利用希望に応えることができるよう、体制整備に努めたい。

・育英資金については、貸付人数が減少傾向にあるため、制度の周知をこれまで以上にいき、必要とする学生への貸付が適切に行われるよう、より一層の活用促進に努めたい。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴う、育英資金の返還猶予に関しては、猶予申請のあった2名に対し令和2年度の返還の猶予を実施している。

学 校 管 理 関 係

1 小・中学校施設維持管理業務

- (1) 施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
 (2) 学校警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 小・中学校施設整備事業

八日市場小学校受変電設備改修工事、八日市場小学校放送設備改修工事、豊栄小学校外2校電話設備改修工事、平和小学校外6校防犯カメラ設置工事、平和小学校外5校校庭遊具改修工事、小学校・中学校消防設備改修工事等、学校施設の整備を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。

防犯カメラ設置工事	平和小学校、豊栄小学校、共興小学校、須賀小学校、野田小学校、八日市場幼稚園、のさか幼稚園
校庭遊具改修工事	平和小学校、八日市場小学校、豊栄小学校、栄小学校、野田小学校、のさか幼稚園
電話設備改修工事	豊栄小学校、野田小学校、八日市場第二中学校、

※参考 主な遊具：水平雲梯、山型雲梯、ジャングルジム、鉄棒、大型ブランコ

3 スクールバス運行事業

小学校の統合に伴いスクールバスを運行することにより、米倉・飯高・匝瑳地区の児童の八日市場小学校への通学手段を確保した他、登下校時の安全確保に努めた。

4 遠距離通学費補助事業

中学校までの通学距離が片道4km以上となる自転車通学の1年生を対象に、自転車購入時に1人につき10,000円の補助を行い、各家庭の経済的負担の軽減に努めた。

該当生徒数 52人
 (対前年度比較 +1人)

中学校名	該当生徒数
八日市場第一中学校	17人
八日市場第二中学校	27人
野栄中学校	8人

教育委員会の評価	・防犯カメラを設置することにより、不審者の対応など犯罪を未然に防ぐ事により安全・安心な教育環境を確保していく。 ・日頃から遊具等の点検・整備及び改修を行うことにより、現状把握に努め、緊急性のあるものから順次修繕を実施していく必要がある。 ・遠距離通学費補助金については、保護者の負担軽減を図るため、申請内容の公平な審査を実施し、適切な対応ができた。
----------	--

学 校 教 育 振 興 関 係

1 就学援助

経済的に就学困難な児童・生徒に対し、就学援助費の給付により義務教育への就学援助に努めた。保護者の経済的負担の軽減と児童・生徒の円滑な就学に効果があった。

	小学生	中学生
(1)学用品費等	148人 (対前年度比較 △19人)	86人 (対前年度比較 +1人)
(2)医療費	1人 (対前年度比較 △7人)	1人 (対前年度比較 △2人)
(3)給食費	141人 (対前年度比較 △7人)	84人 (対前年度比較 +3人)

2 就学奨励

特別支援学級在籍児童・生徒の保護者等に対し、経済的負担を軽減するため、就学奨励費を支給した。充実した教育を受けるための条件づくりに効果があった。

対象者数	小学生	中学生
	119人（対前年度比較 +20人）	40人（対前年度比較 +2人）
	計 159人（対前年度比較 +22人）	

3 児童・生徒教育活動

（1）体力の向上、文化的資質向上のための各種行事

児童・生徒の心身の健康と学習に対する意欲向上を図るため、下記行事を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止することとなった。

開催日	行事名	場 所	参加校
5月13日	匝瑳市小学校体育大会	東総運動場	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
11月6日	匝瑳市小中学校音楽発表会	八日市場ドーム	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
11月14日・15日	匝瑳市小中学校作品展覧会	のさかアリーナ	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（2）キャリア教育の推進

小学校の職業見学と、中学校2年生を対象にした社会体験学習は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

キャリア・パスポートを活用し、将来の夢と学業を結びつけ、学習意欲を喚起できた。

（3）地域教材の作成と活用

社会科副読本編集委員会で作成した副読本やワークテストを、小学校3年生・4年生の地域の学習に活用することで、児童の郷土への興味関心が高まり、郷土愛の育成につながった。

4 ICT環境整備事業

GIGAスクール構想に基づき、児童生徒のパソコン学習のため、市内小中学校の一人一台パソコンの購入や校内通信ネットワークの整備を行った。

5 公衆無線LAN環境整備事業

災害時に各学校が避難所となる際の通信手段の提供のため、市内小中学校、旧匝瑳小学校、千葉県立飯高特別支援学校の体育館等に公衆無線LAN環境を整備した。

6 校務支援システム活用事業

校務支援システムの運用により、出席簿・通知表・指導要録等を作成する上で、事務の効率化や正確性が図られ、教職員の業務多忙化の解消に効果があった。また、令和元年度からは学校保健業務の運用が開始されており、事務効率化が進められている。

7 特色ある学校づくり推進事業補助金

補助金を交付することにより、地域の人材や資源の活用など、特色ある学校教育活動が推進できた。

教育委員会の評価	・ G I G A スクール構想に基づいた児童生徒一人一台端末及び校内通信ネットワークの整備を行い、 I C T 教育の充実に向けた環境を整えることができた。今後、整備された端末の有効活用を図っていく。 ・ 公衆無線 L A N 環境整備事業では、災害時において避難所となる体育館での、 W i - F i 環境の整備が完了し、避難者が公衆無線 L A N を利用できる環境が整った。 ・ 校務支援システム活用事業では、学校が運用しやすいようシステムの改善を重ねており、今後の事務の効率化がさらに期待できる。 ・ 就学援助等、支援が必要な家庭に対し、適切な支援を行うことができた。 ・ 特色ある学校づくり推進事業では、各校の独自の取り組みを支援することにより、地域の持つ特色や資源を児童・生徒に気付かせるきっかけを作ることができた。
-----------------	--

学 校 建 設 関 係

1 小・中学校トイレ大規模改造事業

教育環境改善のため、小・中学校のトイレの全面改修を、5か年計画で進めている。

改修工事	須賀小学校・共興小学校・吉田小学校
実施設計	豊栄小学校・八日市場第一中学校・八日市場第二中学校（令和3年度改修工事实施予定）

教育委員会の評価	・ 教育環境の質的向上を図るため、5か年計画で全小中学校のトイレの全面改修工事を実施し、本年度も計画通り実施することができた。今後も、教育活動に支障が生じないように配慮しながら、令和3年度ですべてのトイレ改修工事を完了させるとともに、今後は、教育施設の長寿命化を図るため、更なる検討が必要である。
-----------------	--

幼 稚 園 関 係

1 幼稚園管理業務

- （1）施設設備保守管理委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。
- （2）幼稚園警備委託業務を実施し、施設の安全確保に努めた。

2 特色ある教育の推進

- （1）未就学児・保育園（所）・小学校との交流
- （2）スクールカウンセラーによる教育支援
- （3）A L T による外国文化の触れ合い

3 運営改善

八日市場幼稚園の預かり保育事業の開始。

教育委員会の評価	・隣接する小学校との連携を密にし、交流活動を推進することで、幼児教育の充実を図るとともに、特色ある教育を推進し、魅力ある幼稚園づくりに努めた。 ・スキルアップ研修等、スクールカウンセラーによる教育相談的な視点からの教育支援により、教職員の資質向上を図ることができた。 ・保護者の要望に応えるために、八日市場幼稚園においてもものさか幼稚園と同様に令和2年度から預かり保育を開始した。 ・国の施策による保育料の無償化に伴い、入園児数の減少が喫緊の課題である。
-----------------	--

有識者の評価	・就学支援については、教育支援委員会に諮る児童生徒の保護者への特別支援教育に対する理解を得ていくことは勿論であるが、周囲の保護者にも様々な機会を通じて「発達障害」に関する理解を広めていくことが大切と考える。 ・GIGAスクール構想に伴う、一人一台端末の整備とネットワーク環境の整備は、更なる教育活動の充実が大いに期待できることから、学校現場での有効活用に努めていただきたい。 ・コロナ禍において、児童生徒の心のケアが必要となってくると思うが、幸いにも本市は、スクールカウンセラーの配置がとても充実していることから、その効果が大きく期待できる。 ・不登校対策の一環である市の「適応支援教室」は、児童生徒の登校復帰に向けて非常に大きな役割を果たしており、不登校解消が何より大切であるが、児童生徒の「居場所」の確保と登校復帰に向けた学校と連携した支援を今後も期待する。
---------------	--

給食関係

1 学校給食の実施状況

学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達に寄与するため、安全・安心で栄養バランスの優れた学校給食の提供に努めた。

使用する食材は、児童・生徒が多く味の体験できるように多彩なものを選んだ上で、食べやすく、噛むことも意識できるように、味つけや調理方法など工夫を凝らした給食を提供した。

市内で生産、加工されている野菜・卵・肉等を食材として優先的に使用し、地産地消・食育の充実に努めた。

学校給食対象者数（令和3年3月現在） 単位：人

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
65	1,726	910	146	2,847

学校給食実施日数 単位：日

	米飯	パン食	めん食	合計
予定日数	123	32	20	175
実施日数	123	32	20	175
増減	0	0	0	0

※新型コロナウイルス感染予防による一斉休校のため、192日から175日へ減。

2 学校訪問の状況

学校給食センター職員による学校訪問を実施し、園児・児童・生徒の給食時の様子や声を聞きながら、献立内容の充実に努めていたが（１）（２）については中止した。

（１）栄養士が喫食状況の把握及び栄養指導を実施していたが、令和２年度はコロナ禍のため中止した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	0	0	0

（２）所長、栄養士、調理員が配膳状況の確認や、児童と一緒に給食を食べ、献立や給食について子どもたちの希望や感想などを集約していたが、令和２年度はコロナ禍のため中止した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	0	0	0

（３）栄養士が、学校の要請により食育授業を実施した。

単位：回

幼稚園	小学校	中学校	合計
0	2	0	2

3 施設維持管理業務

（１）施設設備保守管理委託業務及び警備委託業務を実施し、安全・安心な環境整備に努めた。

（２）衛生保守管理業務を実施し、食中毒予防対策に努めた。

4 学校給食センター調理業務委託

令和元年度から調理業務を民間事業者へ委託し、業務の一層の効率化を図っている。

教育委員会の 評価	・地産地消を基本として多彩な食材を選び食育の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染拡大に伴う国の経済施策を受けて、補助金を活用し和牛肉等の高級食材を使用した給食提供にも努めた。 ・コロナ禍により学校訪問に行けず、食育指導が出来ない中、各学校へ毎月1回の広報紙や掲示物等の配付により情報を発信し、健全な食習慣の育成に努めた。
有識者の評価	・栄養バランスに十分配慮された美味しい給食の提供に努めていただいていることに感謝する。 ・コロナ禍で学校訪問が実施できない状況下においても、「食育」は児童生徒の健全育成には不可欠であることから、今後も啓発資料等を活用して推進していただきたい。

社会教育関係

1 社会教育団体育成事業

(1) 匝瑳市PTA連絡協議会補助金

地域総合連携による青少年の健全育成と、安全で健やかな心身を育てる環境の整備を目的として、補助金を交付した。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、バレーボール大会は中止となったが、教育懇談会等は書面開催し環境整備を図った。

(2) 文化会補助金

匝瑳市文化団体協議会への助成を通じ、文化・芸術活動の振興及び市民サークルの育成に努めた。

文化祭は、八日市場、野栄、生涯学習祭ともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。

成果発表の手段として、今年度は会報誌の内容を充実させるとともに、県芸術文化団体協議会機関紙に匝瑳市文化団体協議会として初めて寄稿し、広く内外に活動を示すことができた。

(3) 子ども会育成事業補助金

19団体 会員数1,191人

子ども会活動の充実を通して、子どもたちの健全な成長を図るため、各地区の子ども会行事の研修費、運営費として助成を行い、子どもたちの健全育成に努めた。

(4) 八咫青少年少女発明クラブ運営補助金

修了生20人

創作活動を通じて、子どもたちの科学的発想に基づく生活態度を育成するとともに、創造性豊かな人間形成を図ることを目的として補助金を交付した。

発明協会主催の「チャレンジ創造コンテスト」等が中止となり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため活動の制約はあったが、創意工夫して創作活動に取り組み、子どもたちの創造性育成に努めた。

(5) ガールスカウト千葉県第98団運営補助金

ボランティア活動等の地域社会に根ざした活動を通して、少女たちの社会性を育てることを目的として補助金を交付した。

活動を通じて責任ある思いやりを持った行動を起こせる女性への成長が図られた。

(6) ボーイスカウト匝瑳第1団運営補助金

自発的活動を通して、青少年が健康で社会に奉仕し得る能力と人生に役立つ技能を体得し実践できることを目的として補助金を交付した。

各年齢に応じた部門ごとに、年間を通して自然体験・生活体験・社会体験・奉仕活動を展開し、自発活動を促すことによって、子どもたちの心身の健やかな成長が図られた。

2 ふるさと自然散策道管理事業

ふるさと自然散策道の施設・駐車場等の維持管理を行うことにより、文化財視察訪問者の受入れ及び地域自然の保護を図ることができた。

3 フロンティア学寮事業

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。

※「さふさ委員会」主催の通学合宿（八日市場小、豊栄小、須賀小、吉田小が対象）も同様の理由により中止。

4 成人式の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。
成人式対象者 376 人には記念品と記念冊子を送付した。

5 文化財保護活用事業

(1) 飯高檀林コンサート補助金

国指定重要文化財 4 棟を含む千葉県指定史跡である飯高檀林跡で質の高いコンサートを開催することにより、芸術文化の振興及び文化財保護の啓発を図ることを目的とする飯高檀林コンサートへ補助金を交付した。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、コンサートは中止となったが、飯高檀林コンサート実行委員会のホームページを開設し、コンサートの歴史やこれまでの出演者等について情報発信することができた。

(2) 重要文化財飯高寺管理事業補助金

事業主体 宗教法人 飯高寺

国指定重要文化財 4 棟を含む千葉県指定史跡飯高檀林跡を保全するため、火災報知・消火・避雷設備の保守点検に対する補助を行った。

(3) 文化財保存団体補助金

指定文化財の保存・継承・普及活動を担う保存団体に対して、各団体の経済的負担を軽減し、文化財保存・伝承活動を支援した。貴重な文化遺産の保護につながった。

市指定東郷神楽保存会

県指定仁組獅子舞保存会

市指定九十九里浜地曳大漁歌保存会

史跡飯高檀林跡を守る会

市指定野手囃子保存会

国指定木積箕づくり保存事業

(4) 文化財保存修理補助金

文化財の保存・修理に対する補助を行った。貴重な文化財の保護につながった。

市指定薬師寺楨保存事業

市指定老尾神社大杉保存事業

(5) 檀林大学

国指定重要文化財である飯高寺講堂を中心に、郷土の本物の魅力を再発見する「匠瑳学」を目指し、歴史や自然について学ぶ講義を実施した。

今年度から年 1 回立正大学との連携による講義を調整し実施することができた。

受講生 27 人 聴講生 14 人 回数 3 回 延べ参加者数 70 人

6 青少年体験活動推進事業

(1) 子ども映画会、人形劇

子ども映画会（8 月）	参加者数	50 人
人形劇（11 月）	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止	
計		50 人

映画会では子どもたちに人気の映画や、小さな子どもにもわかりやすいストーリーのものを選り上映した。入場料は無料としたため多くの子どもが、芸術に触れ、楽しみながら感性を磨く良い機会となった。

(2) 自然観察会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）

7 青少年健康推進事業

- (1) 少年の日地域のつどい少年少女ミニバスケットボール大会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）
- (2) わんぱくドッジボール大会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）
- (3) 市民オリエンテーリング大会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）

8 家庭教育力活性化支援事業

- (1) 家庭教育学級の開設 16 学級
幼稚園、小学校及び中学校の保護者を対象に開設した。
- (2) 子育て講座の開催
保護者が参加しやすいよう参観日等学校行事実施日に合わせ、学級生主体の計画により開催した。
また、就学時健康診断を機会と捉え、就学前後の基本的生活習慣等子育てに係る助言を行った。

講座名	実施回数
幼児期子育て講座	17回
児童期子育て講座	34回
思春期子育て講座	8回
計	59回

参加者数 1, 519人

9 埋蔵文化財調査事業

不特定遺跡発掘調査事業（大倉台遺跡・豊栄地区）に伴う埋蔵文化財調査として、発掘調査成果の整理作業を行った。

10 生涯学習講座開催事業

- (1) 生涯学習センター講座開設事業

講座名	回数	延受講者数	講座名	回数	延受講者数
楽しい絵手紙	8	52	お菓子作り	6	51
おもしろ世界遺産	8	43	ヨガ	6	30
ヒーリング・ピアダンス	0	0	やさしい琴	7	58
健康太極拳	8	155	アロマストレッチと健康体操	8	114
そば打ち	7	20	男のスイーツ道場	2	6
親子休日チャレンジ	14	216			

ヒーリング・ピアダンスは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止とした。
ヨガ講座は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため1月の第7回講座を中止とした。
講座の参加率は80.1%であった。新しい講座を取り入れ、参加者の増加に努めた。

- (2) 野栄寿大学（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）
会員数 83名

教育委員会の評価	・生涯学習講座は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった講座もあったが、感染症対策を講じて多くの講座を開催することができた。 ・自然体験活動や創作活動などが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ほとんど中止となった。子ども映画会は感染対策をしながら実施することができ、多くの子どもが参加することができた。 ・家庭教育学級は、例年どおり全16学級で開設した。安全で参加しやすいことに配慮しながら、学級主体の学習計画により実施した。
----------	---

社会教育施設関係

1 生涯学習センター管理業務

- (1) 生涯学習講座・行事の開催等、市民が生涯学習を楽しむ場として貸館を行った。

なお、国の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出に伴う休館や開館時間の短縮、鳥インフルエンザ対応に伴う休館があったため、件数・人数ともに前年度に比べ大きく減少している。

開館日数	230 (△56)
------	------------

※ () 内は対前年度比較

区分	利用件数	利用人数
多目的ホール	164 (△91)	2,781 (△3,832)
調理実習室	63 (△33)	557 (△848)
講座室1・2	94 (△86)	1,049 (△1,635)
研修室	28 (△16)	131 (△130)
会議室	118 (△78)	1,511 (△1,991)
講座室A・B・C	98 (△74)	765 (△1,249)
資料室	98 (△117)	764 (△909)
1Fロビー	2 (△6)	12 (△36)
全館	0 (△16)	0 (△823)
合計	665 (△517)	7,570 (△11,453)

- (2) 生涯学習センター冷却水ポンプ及び圧力計取替え修繕

冷却水ポンプ・圧力計の取替えを行い、施設の適正な維持管理に努めた。

2 福祉センター管理業務

- (1) 利用状況

区分	利用件数	利用人数
娯楽室	17	101
研修室	0	0
ボランティア室		
和室	43	177
1階ロビー他	0	0
診察室		
会議室		
合計	60	278

- (2) 野栄福祉センター自動ドア修繕

福祉センター正面玄関の自動ドアの改修を行い、施設の適正な維持管理に努めた。

教育委員会の評価	・国の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出に伴う休館や開館時間の短縮、また、鳥インフルエンザ対応のため、件数・人数ともに前年度に比べ大幅に減少した。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、利用者が安心安全に利用できる施設として館内の環境整備に努めた。
----------	---

保 健 体 育 関 係

1 スポーツ健康推進事業

各種スポーツ教室・大会を開催し、スポーツの普及促進を図るとともに、スポーツ関係団体と連携して、市民の健康・体力づくりに努めた。

(1) 各種教室関係

教室名	回数	延参加者数	教室名	回数	延参加者数
卓球教室	16	180	ラグビースクール	31	449
ジュニアバレーボール教室	35	730	ジュニアサッカー教室	22	336
健康太極拳教室	17	288	エアロビクス教室	17	645
昼の卓球教室	-	中止	ヨガ教室	15	190
バレーボール教室	4	43	中学生バスケットボール教室	-	中止
アイススケート教室	-	中止	骨盤体操教室	11	191
パークゴルフ教室	4	68			

(2) 大会・行事関係

開催日	大会・行事名	会場	チーム・参加者数
4/5(日)	春季少年野球大会	みどり平公園野球場	中止
4/19(日)	オーバーフォーティ婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	中止
6/7(日)	ふれあい健康ウォーク (春)	-	中止
6/20(土)	県民の日記念近隣中学校招待ソフトボール大会	八日市場第二中学校	中止
6/21(日)	県民の日記念婦人バレーボール大会	八日市場ドーム	中止
7/12(日)	ユニカール大会	のさかアリーナ	中止
7/26(日)	チャレンジフィッシング	飯岡漁港	中止
8/30(日)	少年少女剣道大会	のさかアリーナ	中止
11/1(日)	ふれあい健康ウォーク (秋)	-	中止
11/29(日)	少年少女サッカー交流大会	野手浜総合グラウンド	中止
1/16(土) 1/30(土)	市長杯匝陵ミニバスケットボール大会	八日市場ドーム 他	中止
2/13(土)	教育長杯タグラグビー大会	八日市場ドーム	中止
2/21(日)	ニュースポーツ大会	八日市場ドーム	中止
3/14(日) 20(土) 21(日)	市長杯匝陵バレーボール大会	八日市場ドーム 他	中止

2 体育関係団体運営補助事業

(1) 匝瑳市スポーツ協会運営費補助金

スポーツ協会が行う各種スポーツ大会等の活動を支援するため補助金を交付した。

事業内容	チーム・参加者数
市民体育大会の開催	中止
千葉県民体育大会への選手派遣	中止
東総毎日駅伝大会の開催	中止
匝瑳市健康マラソン大会の開催	中止
東部五市体育大会の開催及び選手派遣	延期

(2) 匝瑳市総合型地域スポーツクラブ補助金

のさかスポーツクラブが開催する各種スポーツ教室・大会等の活動を支援するため補助金を交付した。なお、各種教室等には、延べ1,757人の会員が参加した。

会員数	178人 (中学生以下20人・高校生以上65歳未満34人・65歳以上124人)
教室	ソフトバレーボール・卓球・バドミントン・ピアダンス・ウォーキング・グラウンドゴルフ・ヨガ・ユニカール
大会	実施：グラウンドゴルフ・卓球 中止：ユニカール・ソフトバレーボール・バドミントン
健康ハイキング	年間2回(10月、11月)※5月と3月は中止

教育委員会の評価	・各種スポーツ教室においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった教室もあったが、子どもから中高年まで幅広い年齢層の方が自分の好みに応じたスポーツを楽しみ、健全で明るく豊かな生活を送ることに貢献した。 ・各種大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。今後は感染予防対策に取り組みながら実施に努める。
----------	--

保健体育施設関係

1 市営体育施設の貸出業務及び維持管理業務

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用を休止・利用時間の変更・利用者の制限をかけた。

- ・屋外体育施設の利用を令和2年4月8日から5月31日まで休止。6月1日から利用を再開。
- ・令和3年1月8日から3月21日まで利用時間を17時までと制限。また、令和3年2月8日から3月21日まで利用者を市内在住者のみと制限をした。

(1) 市営グラウンドは八日市場第一中学校の部活動(野球部・テニス部)及びグラウンドゴルフ(野球場／外野)での利用が多い。

※()内は対前年度比較

	利用日数	利用件数	利用人数
市営野球場(1面)	180(+17)	182(△30)	2,448(△3,522)
テニスコート(5面)	261(+34)	279(+29)	8,320(+111)

(2) 野手浜総合グラウンドは土・日曜日を中心に、サッカーやラグビーでの利用が多い。

※()内は対前年度比較

利用日数	利用件数	利用人数
56(△28)	81(△39)	2,355(△3,461)

2 都市公園球場貸出業務

どちらの球場も土・日曜日を中心に利用が多く、外野の芝生部分では、グラウンドゴルフにも利用されている。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用を休止・利用時間の変更・利用者の制限をかけた。

- ・屋外体育施設の利用を令和2年4月8日から5月31日まで休止。6月1日から利用を再開。
- ・令和3年1月8日から3月21日まで利用時間を17時までと制限。また、令和3年2月8日から3月21日まで利用者を市内在住者のみと制限をした。

※（ ）内は対前年度比較

	利用日数	利用件数	利用人数
山桑公園球場	211 (△39)	241 (△143)	8,506 (△12,201)
(うち夜間)	—	63 (△44)	2,634 (△3,179)
みどり平球場	293 (△37)	298 (△38)	5,959 (△2,171)

3 八日市場ドームの貸出業務及び維持管理業務

屋内スポーツ活動の拠点として、各種スポーツの普及・拡大と市民の体力向上を図りながら、八日市場ドームの効果的活用に努め、年間25,106人(対前年度比較 △30,588人)の利用があった。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用を休止・利用時間の変更・利用者の制限をかけた。

- ・休止していた施設の利用を令和2年6月2日から再開した。
- ・令和3年1月8日から3月21日まで利用時間を17時までと制限。3月22日から利用時間を21時までに変更。また、令和3年2月8日から3月21日まで利用者を市内在住者のみと制限をした。

開館日数	245 (△25)
------	-----------

区分	メインアリーナ	サブアリーナ	選手控室	会議室	楽屋	ジョギング	合 計
件数	434	828	214	30	2	2,161	3,669
人数	13,673	7,925	1,212	123	12	2,161	25,106

4 ふれあいスポーツランドの貸出業務及び維持管理業務

スポーツや文化の各種行事等で、年間29,837人(対前年度比較 △33,581人)の利用があった。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の使用を休止・利用時間の変更をした。

- ・休止していた施設の利用を令和2年6月2日から再開した。
- ・令和3年1月8日から2月3日まで利用時間を17時までと制限。
- ・令和3年3月22日から利用時間を21時までと制限。

※特定家畜伝染病防疫サブステーションとして、ふれあいスポーツランドを利用したため、令和3年2月4日から3月21日までの利用を休止した。

開館日数	214 (△73)
------	-----------

区分	アリーナ	文化ホール	トレーニングルーム	さざんか広場	ジョギング	合 計
件数	366	158	500	313	322	1,659
人数	16,792	2,940	500	9,283	322	29,837

5 パークゴルフ場整備事業

東日本大震災の被災等により、利用が制限されていた「吉崎浜野外活動施設」を転用し、パークゴルフ場の整備を行うため、平成30年度からの継続事業として、パークゴルフ場整備工事（コース整備・施設改修）を行った。

令和元年度から引き続き、パークゴルフ場植栽工事及びパークゴルフ場外構工事を実施し、令和2年9月12日に「パークゴルフそうさ」完成記念式を挙行了した。

6 パークゴルフそうさ貸出業務及び維持管理業務

令和2年10月31日に供用を開始し、令和3年3月末までに8,174人の利用があった。

開館日数	利用件数	利用人数
140	1,948	8,174

7 ドーム改修事業

八日市場ドームの施設維持管理及び安全な施設運営と施設の長寿命化を図る。

屋根等の防水補修を含めた施設改修を実施するための設計業務委託を行った。

教育委員会の評価	・国の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出に伴う休館や開館時間短縮のため、件数・人数ともに前年度に比べ大幅に減少した。 ・各体育施設は、市民が気軽にスポーツを楽しむ場として定着しており、各種スポーツの普及・拡大及び市民の体力向上と健康増進を図る機会の場となっている。 ・パークゴルフ場を整備し、供用を開始した。また、パークゴルフの普及を目的とした講習会や教室を開催し、利用促進を図った。
----------	--

有識者の評価	・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「飯高檀林コンサート」の中止はやむを得ないが、市外からも毎年多くの方々が楽しみに訪れていることから、今後も更に充実発展を図るうえで、飯高檀林コンサートの歩みを紹介したHPの開設は意義あるものとする。 ・「八匠少年少女発明クラブ」の活動は、子ども達の創造性育成の上で素晴らしい活動であり、1年間の活動を通じて子ども達が製作した作品の展示の機会をぜひ確保していただきたい。 ・市内には「木積の箕づくり」のような有名な伝統工芸があるが、掘り起こせば竹細工などの伝統工芸があるのではないかと。また、空堀や土塁の址を残す中世の城郭なども文化財としての価値があるのではないかと。 ・「パークゴルフそうさ」は、子どもから高齢者まで幅広く利用できるスポーツ施設として、市内はもとより市外にも積極的にPRしていく必要がある。また、各種大会の誘致や企画にも大いに期待したい。
--------	---

図書館関係

1 入館者数及び利用状況

※（ ）内は対前年度比較

(1) 時間別入館者数

単位：人

月	八日市場図書館			のさか図書館		
	9時～	17時	合計	9時～	17時	合計
4	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	2,934	0	2,934	365	0	365
7	2,840	0	2,840	383	0	383
8	3,156	0	3,156	426	0	426
9	2,809	0	2,809	350	0	350
10	3,130	0	3,130	368	0	368
11	2,802	0	2,802	336	0	336
12	2,653	0	2,653	337	0	337
1	2,672	0	2,672	328	0	328
2	2,237	0	2,237	257	0	257
3	2,576	0	2,576	398	0	398
合計	27,809 (△50,351)	0 (△17,326)	27,809 (△67,677)	3,548 (△8,069)	0 (△1,201)	3,548 (△9,270)

(2) 図書館利用状況

月	開館 日数	貸出 人数	左の内訳		貸出点数	左の内訳		学習室等 利用人数	左の内訳	
			八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館		八日市場 図書館	のさか 図書館
4	0	321	321	0	1,153	1,153	0	0	0	0
5	0	227	227	0	642	642	0	0	0	0
6	25	2,836	2,559	277	16,987	15,375	1,612	0	0	0
7	26	2,967	2,676	291	17,061	15,675	1,386	0	0	0
8	24	3,075	2,807	268	16,765	15,438	1,327	190	143	47
9	24	2,837	2,561	276	15,731	14,472	1,259	149	125	24
10	26	3,155	2,886	269	17,247	15,696	1,551	165	155	10
11	23	2,875	2,634	241	15,383	14,066	1,317	166	157	9
12	23	2,643	2,399	244	15,093	13,840	1,253	185	174	11
1	23	2,985	2,760	225	16,603	15,447	1,156	197	193	4
2	19	2,332	2,152	180	13,577	12,505	1,072	84	84	0
3	25	2,993	2,730	263	15,860	14,326	1,534	111	102	9
合計	238 (△23)	29,246 (△19,108)	26,712 (△16,643)	2,534 (△2,465)	162,102 (△84,085)	148,635 (△74,645)	13,467 (△9,440)	1,247 (△5,627)	1,133 (△5,453)	114 (△174)

(3) 貸出登録者数

25,703人(対前年度比較 +187人)

※ 6/1(月)まで感染防止のため臨時休館し、予約された本の貸出を八日市場図書館入口で行った。
4/14(火)から5/25(月)は予約貸出を停止し休業した。6/2(火)から夜間開館はせずに再開した。学習室等の利用は座席を半数にして、8月から利用可能とした。

2 読書普及促進事業

感染症拡大予防の対策をとりながら、図書館資料の充実と整備を行い、利用者サービスの向上に努め、公共図書館の役割を果たすことに尽力した。主催事業は中止したが、利用者へのサービス拡大として他図書館連携による相互貸出・借入を行った。

学校等との連携活動として、社会科見学や自由読書を受け入れた。テーマに沿った資料を選んで配送する配本サービスを行い、学校等との連携を深めることができた。

(1) 資料の整備等

購入図書等	一般図書	5,478冊
	児童書	1,518冊
	雑誌	147誌
	新聞	18紙
寄贈図書等	一般図書	644冊
	児童書	16冊
	雑誌	7誌

令和3年3月31日現在 蔵書数

蔵書総数	316,672冊 (対前年度比較 +7,100冊)
八日市場図書館	280,729冊 (対前年度比較 +6,360冊)
のさか図書館	35,943冊 (対前年度比較 +740冊)

(2) 複写サービス 191枚

(3) 予約・リクエストサービス 7,228冊

(4) 主催事業等

区分		予定していた内容		開催月		延参加者数	
子ども向け	おはなし会	八日市場（毎週土曜日）		4月	～	3月	中止
		のさか（毎月第4土曜日）					
	おはなしを楽しむ会（2回）		4月	・	12月		
	読書感想文の書き方講座	八日市場	低学年・高学年	7月	・	8月	
		のさか					
	図書館たんけん（2回）		8月				
	赤ちゃんと楽しむおはなし会（1回）		10月				
	人形劇を楽しむ会（1回）		3月				
大人向け	歴史ウォーク（1回）		9月				

区分	内 容	貸出冊数	延参加者数
学校との連携	社会科見学・校外学習（5回）	277冊	143
	自由読書・団体貸出（34回） ※ 来館し自由に本を選び、団体として借りる。	3,038冊	1,000
相互協力	千葉県立東部図書館・県内公共図書館間での相互貸借（毎週水曜日） 貸出 1,485冊（△145冊） 借入 419冊（△77冊） 合計 1,904冊		
配本サービス	市内各教育機関等からの申込みにより、希望内容に応じた資料を選書し配本した。 31件（+10件） 1,142冊（+474冊）		

教育委員会の評価	・コロナ禍の中、休館期間があったにもかかわらず、配本サービスの利用が増加しており、学校との連携が進んでいる。
----------	--

有識者の評価	・コロナ禍の休館の影響で利用者や貸出し冊数の減少する一方で、配本サービスが増加したことは評価できる。 ・今後、利用者からの「推薦図書コーナー」を設けてみるのも、市民目線のアイデアとして検討してはどうか。
--------	--

公民館関係

1 公民館利用状況

主催事業の充実を図るとともに、利便性に配慮し、サービスの向上に努めた。

月	開館 日数	利用人数	利用件数			
			主催事業	社会教育団体	その他	計
4	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	25	2,093	33	88	51	172
7	27	2,261	36	90	59	185
8	26	1,767	29	77	45	151
9	26	2,242	35	100	54	189
10	27	2,916	32	109	70	211
11	25	2,125	27	98	58	183
12	24	2,124	30	89	61	180
1	24	1,166	25	49	33	107
2	24	939	1	55	25	81
3	26	1,388	0	65	18	83
合計	254 (△33)	19,021 (△26,804)	248 (△43)	820 (△599)	474 (△338)	1,542 (△980)

2 市民ギャラリーの活用促進

感染症対策を講じた上で、幅広いジャンルの作品を発表する場として「市民ギャラリー」の利用促進に努めた。

団体区分	利用 団体数	主 な 内 容	利用 日数	来館者数
主催事業	0	「公民館まつり」における各種作品展示	0	0
社会教育団体	2	書道・美術・写真等作品展示	6	309
教育団体	0	中学生・高校生の書道・美術等展示	0	0
一般団体	0	書道・美術・写真等作品展示	0	0
官公署	2	写真・華道・各種作品等展示	9	500
合計	4		15	809

3 高齢者教室（寿大学）開催事業

高齢者の交流と教養を高める場として、初心者から気軽に楽しめる生きがい講座を9講座実施した。

講 座 名	コース名	回数	開催期間	延受講者数
教養講座	開講式	0	5月	0
生きがい講座	民謡	0	6月～1月	0
〃	舞踊	8	6月～1月	117
〃	健康社交ダンス	8	6月～1月	38
〃	健やかストレッチダン	8	6月～1月	91
〃	詩吟	0	6月～1月	0
〃	カラオケ	4	6月～9月	79
〃	手芸	0	6月～1月	0
〃	書道	8	6月～1月	70
〃	健康リンパセラピー	7	6月～12月	64
〃	川柳	8	6月～1月	48
〃	俳句	8	6月～1月	60
〃	短歌	8	6月～1月	52
教養講座	新春発表会	0	1月	0
合 計		67		619

4 公民館講座開催事業

アンケート等の要望をもとに32教室を開催し、多くの市民が楽しく参加できるよう講座の充実に努めた。また、ホームページや広報紙の他、館内ロビー等を活用した情報発信により、受講者数の増加を図った。

教室名	回数	開催期間	延受講者数
太巻き寿司教室（初級）	4	6月～9月	43
太巻き寿司教室（中級）	4	10月～1月	38
楽しむ民謡教室	0	6月～1月	0
匠瑤の文化財を知る教室	3	9月～11月	33
ゆかたの着付け教室	3	7月	16
茶道入門教室	8	6月～1月	62
書道教室	8	6月～1月	79
はじめての将棋教室	0	6月～9月	0
楽しいコーラス教室	8	6月～1月	105
楽しい器楽演奏教室	7	6月～12月	83
琴（初級）教室	8	6月～10月	83
やさしい絵画教室	8	6月～1月	86
バラ入門教室	4	6月～1月	54
盆栽入門教室	6	6月～1月	69
フラワーアレンジメントの基本教室	8	7月～2月	126
初歩からの陶芸教室	8	6月～1月	74
初歩からの七宝焼教室	8	6月～1月	96
パッチワークキルト教室	8	6月～1月	84
楽しい花結び教室	6	6月～1月	61
楽しい絵手紙教室	8	6月～1月	32
楽しいガラス絵教室	8	6月～1月	59
吉祥花文字教室	8	6月～9月	38
アメリカンフラワー教室	8	6月～1月	65
家庭料理教室	5	6月～12月	32
オトコの料理道場教室	4	9月～12月	33
クリスマス&バレンタインスイーツ教室	2	12月～1月	6
ピアダンス教室	7	10月～1月	37
はじめての山登り（座学）教室	0	6月～9月	0
癒しのヨーガ教室	8	6月～9月	48
ヨガ健康ストレッチ教室	7	6月～12月	44
オトコのヨガ教室	8	6月～9月	20
歌謡教室	4	6月～9月	35
しめ縄づくり教室	1	12月	25
アロマセラピー教室	4	10月～1月	50
日本の歴史を学ぶ教室	1	9月	17
公民館移動教室	0		0
合 計	192		1,733

5 公民館まつり開催事業

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催は中止となった。

教育委員会の 評価	・コロナ禍において、中止となった講座もあったが、開催できた講座や教室では感染防止対策に十分配慮し、利用者の安全確保に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、年度初めに休館をしたことや、受講者の貴重な発表の場である「公民館まつり」の中止はやむを得ないが、次年度の開催に向けて取り組んでいきたい。
有識者の評価	・講座は魅力的で数も多いが、市民へもっと積極的にPRしていく必要がある。市民のなかには、優れた知識や技能を持った方が埋もれていると思うので、講座の開設方法についても周知を図ることにより、一層の充実が図れると思う。

匝瑳市教育大綱

この大綱は、「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匝瑳市」を目指し実現するため策定した匝瑳市総合計画前期基本計画の基本目標「個性豊かに学び、人々が輝くまちをつくる」を推進するものです。

【学校教育の充実】

- ・ 他人を思いやる心、すべてのいのちを尊重する心を持ち、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓く人材を育成します。
- ・ 様々な社会的変化を乗り越え、社会の創り手となる人材を育成するため、学校・家庭・地域が連携しながら、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成を図ります。
- ・ 匝瑳で暮らし、育つことが「ふるさと匝瑳」への愛着につながるよう、匝瑳の自然、歴史、文化及び産業の学びを通して地域への理解を深めるとともに、郷土を誇りに思い、大切にする気持ちをはぐくむ教育を推進します。

【生涯学習・生涯スポーツの推進】

- ・ 生涯を通じて、心身ともに健康で心豊かな生活を送れるよう、多様な学習活動やスポーツがいつでもどこでもできる環境づくりを推進します。
- ・ 組織や団体の育成に努め、市民が主体的に活動する生涯学習・生涯スポーツ社会の構築を促進します。

【地域文化の振興】

- ・ 誰もが文化や芸術を身近で味わい、豊かでうるおいのある暮らしを実感するため、各種団体による活動への支援や、優れた芸術文化に接する機会の提供を図ります。
- ・ 地域の歴史と風土に根ざした文化資源を地域文化の振興に活用しつつ後世に伝えていくため、各種団体と連携しながら有形・無形の貴重な歴史文化遺産の保護に努めます。

大綱の期間

令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

令和2年1月17日

匝瑳市長 太田安規

匝瑳市教育委員会委員名簿

職 名	氏 名
教 育 長	二 村 好 美
教育長職務代理者	平 山 孝 雄
委 員	伊 藤 博 之
委 員	大 木 睦 子
委 員	小 作 広 子

(令和2年4月1日現在)

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(第26条)の規定により、教育委員会は、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

匝瑳市教育委員会では、令和2年度における事務の管理及び執行の状況について、学識経験者から意見をいただきながら、点検及び評価を実施し、その結果をまとめました。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

点検及び評価有識者会議委員名簿

石 井 秀 光
寺 嶋 清 一
杉 倉 孝 夫
鈴 木 敦